

KEECOON

KC-MH-ZF-012

User's Guide

取扱説明書

保証書付

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

support@keecoon.com

(受付時間:平日、9:00~17:00)ただし、祝日など弊社休業日を除く
メール届いてから24時間以内に返信

日本国内 AC100-110V 専用 ※海外での使用は、故障の原因となります。

FOR USE IN JAPAN ONLY

※NO QUALITY ASSURANCE FOR OVERSEAS USE



重 要

この度は、「KC-MH-ZF-012」をお求めいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に必ず本書、および本書の「安全上のご注意」をお読みください。

また、各ページにある「**!**」マークと併記されている内容は必ず守ってください。

本書は保証書をかねておりますので、お読みになった後も大切に保管してください。

作動原理

こちらの気化式加湿器はターボファンエンジン装置を通して、乾燥した空気を潤いのある加湿器

フィルタと水分の混合によって、強制的に潤いある空気として空気中に拡散させていきます。

空気がフィルタに流れていく同時に行われる空気洗浄によって、空気中の病菌、粉塵、粒子状物質

の濾過浄化が環境湿度や清浄度の上昇に繋がります。

目次

安全上のご注意	2-5
各部の名前	6
使い方	7-9
設置について	10
操作部について	11
給水する	12
お手入れの仕方	13-14
製品仕様	15
よくあるお問い合わせ	16
よくある質問	17
保証書	18

ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後、この説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

危険

- 水などの液体か可燃性洗剤が底部の電気部に入らないようご注意ください。→感電・火災の原因になります。
- 本製品を水などの液体か可燃性洗剤に浸さないでください。→感電・火災の原因になります。

安全上のご注意

警告

- 電源を接続する前に必ず本製品定格電圧と地元電圧が元合うかどうかご確認ください。
- 熱器具の近くで使用しないでください。直射日光の当たる場所を避けた上で、ほかの電気製品からも2M以上の距離お離してください。(湿気の原因になります。)
- お子様や障害者、または取り扱いに不慣れな方が本製品をご使用される場合は、必ず保護者や指導者の付き添いの元でお願い致します。
- お子様が本製品を玩具として遊ばないよう監督してください。
- 吸込口と吹出口を塞がないでください。

安全上のご注意

注意

- 温度40℃以下の水道水を使用してください。
- コンセントの接続不良は電源プラグが発熱する原因となってしまうため、本製品をご使用される際は、必ずコンセントの接続状態をご確認ください。
- 必ず乾燥・丈夫・安定・水平な場所に本製品を置いてご使用ください。
- エアコンの風が当たる場所に置かないでください。水滴が付着することになります。
- 本製品の下や吹出口の近くに本などの物品を置かないでください。
- 5℃～40℃、相対湿度<80%RHのお部屋でご使用ください。
- 電源を入れる前に、取扱説明書に従って水タンクを取り付けた上に給水したかどうかをご確認ください。そして、固い物品で本製品を打たないでください。
- 指や他の異物などを吸込口や吹出口に挿し込まないでください。
- お指やほかの物を吸込口と吹出口に挿し込まないでください。
- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 湿気が多い環境や室内温度が高い環境では(浴室、トイレ、キッチンなど)、本製品のご利用をお控えください。
- 湿気が多いや室温が高いの環境で(浴室、トイレ、キッチンなど)本製品を使用しないでください。

警告



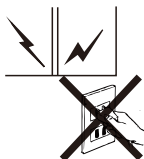
火災、感電及び負傷事故の原因になりやすいため、ご自身での改造及び素人による分解や修理は決してしないようお願い致します。修理が必要な場合は、サービスセンターまで直接ご連絡していただくようお願い致します。



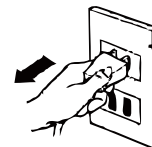
小さなお子様や行為無能力者の手の届かない範囲に本商品を置いてください。また、小さなお子様や行為無能力者に使用させる場合は、必ず保護者の指示監督のもとに使用させてください。



雷が鳴った時は、プラグに触れないようお願い致します。



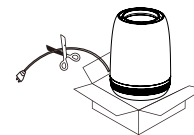
お手入れの前に必ず電源をお切りください。



もし商品のコンセントプラグが損傷してしまった場合、或いは商品が地面に倒れてしまったことがある場合は、本商品を使い続けることはお勧めしません。コンセントの損傷に関しては専門家を通して交換していただくようお願い致します。



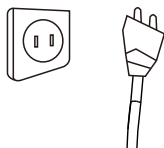
処分の際は、電源コードを切断していただく同時に、特に小さなお子様向けに危険をもたらしやすい部品に対しても同様の措置を行っていただくことをお勧め致します。



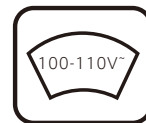
警告



感電防止のため、必ずプラグや電源コードが無傷であることを点検していただくようご注意ください。



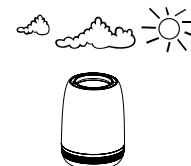
お使いの電源が安全接地コンセントである上に、地元電圧が商品表記の電圧と一致していることを確保してください。



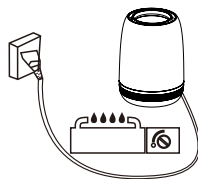
漏電事故を引き起こしてしまう恐れがあるため、商品を水中や他の液体の中に浸したり、濡れた手で機械に触れたりしないようお願い致します。



本商品の使用範囲は室内のみと限られているため、野外で使用しないようお願い致します。



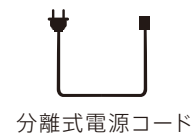
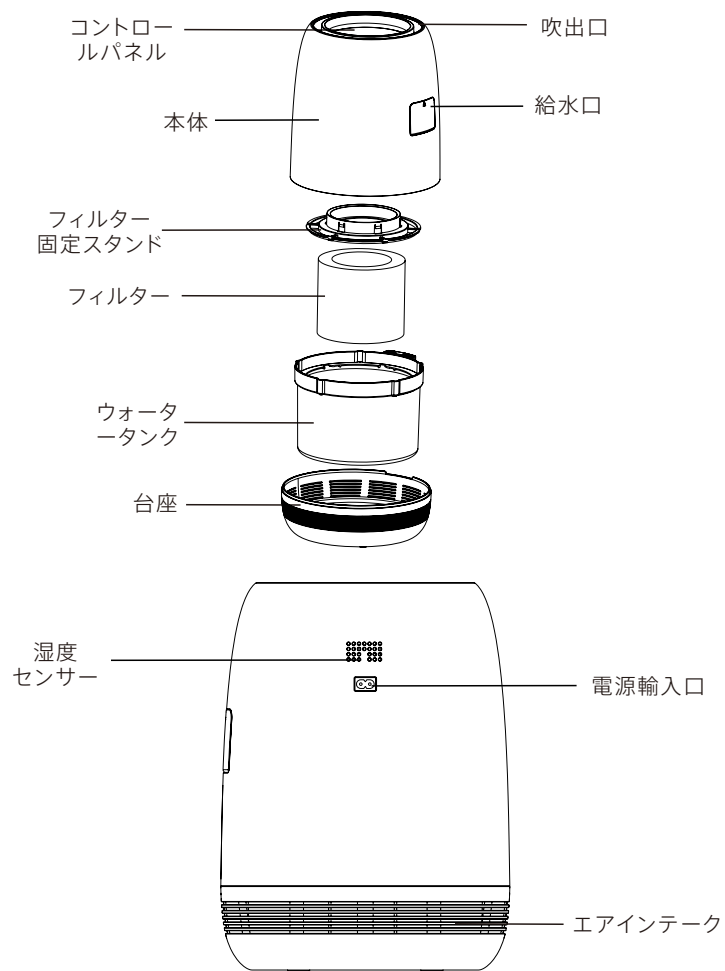
電源コードを熱源に近づけないようお願い致します。



本商品を高温の表面上には置かないようお願い致します。



各部の名前



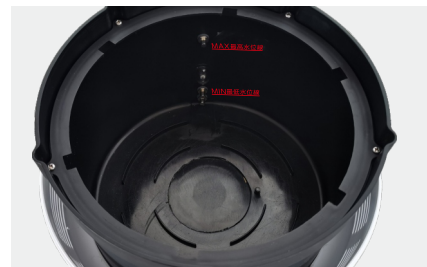
箱の中身

機械本体(上部)、ウォータータンクと台座(下部)、フィルター、フィルター固定スタンド、分離式電源コード、説明書、リモコン

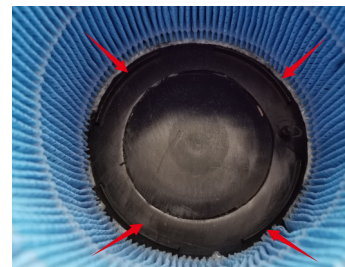


使い方

①
まず、MAX最高水位線とMIN最低水位線にご注意ください。
もしウォータータンク内の水が最高水位線を超えた場合、水が溢れてしまいます。
もしウォータータンク内の水が最低水位線より少ない場合は、水不足が表示されて機械が正常に稼働できなくなります。



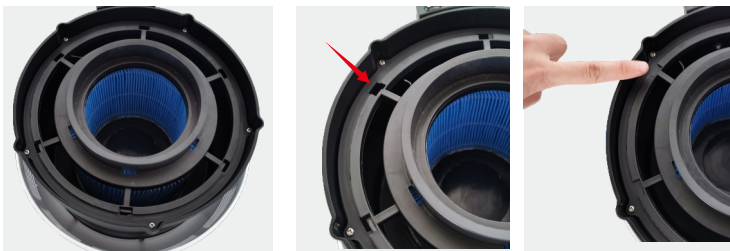
②
加湿器フィルターをウォータータンク底部の中心に合わせて組み立ててください。



使い方

③

加湿器フィルターとフィルター固定スタンドの接点に合わせて組み立て、また指示方向の通りに固定させてください。



④

本体上部を組み立ててください。その際に、本体上部と下部に隙間が出ないように注意して接点を合わせてください。



⑤

右側面の給水口から給水してください。給水蓋を軽く押して開けたら、やかんで内側に向けてゆっくり給水してください。



⑥

ウォータータンクに直接給水していたくことも可能です。



⑦

背後の分離式電源コードを挿入してください。



注意:給水口が少し狭いため、給水の際はやかんを使っていただくことをお勧め致します。加湿器と地面を濡さないように、注ぎ口が広い給水容器は使わないようお願い致します。

使い方

⑧

コントロールパネルタッチでの操作、またリモコン操作も可能です。



注意:リモコンには電池が付属されないので、ご自身でご購入いただくようお願い致します。

⑨

お手入れの際は、濡れ雑巾で機械外観表面及びウォータータンクを拭いてください。フィルタのお手入れ方法につきましては、「お手入れの仕方」からご詳細をご覧ください。



! 設置については以下の内容を必ずお守りください。



テーブルや机の下で使用しないでください。
送風孔がふさがれて加湿された空気が
部屋中に行き渡りません。
また、家具を傷めてしまいます。

設置について



絨毯の上など、不安定な場所には置
かないでください。転倒により水が
こぼれて家財に損害を与えたり、
感電や火災の原因になります。



製品本来の性能を発揮するために壁や家具等から適当な距離を
あけて設置してください。送風口から天井までの間隔を120cm
以上あけるように設置してください。

操作部について



電源

電源接続後、電源ボタンがピカピカ光り、電源ボタンをタッチしていただくと液晶画面が明るくなり、機械が稼働します。もう一度電源ボタンをタッチすると、機械が稼働停止して待機状態に入ります。



風量

本商品は4段階加湿量を設置しており、このボタンを押していただくと循環調節が行われます。なお、3段階加湿量が商品起動時のデフォルト設定とされております。



切タイマー

本商品にはタイマー予約機能があり、1時間、2時間から12時間まで合計12時間の定時シャットダウンのタイマー設定が可能です。なお、「切タイマー+」または「切タイマー-」ボタンをタッチしていただくことで定時シャットダウンの設定ができます。このボタンを押すたびに、スクリーンに相応の時間が表示されます。



湿度設定

「湿度設定+」または「湿度設定-」ボタンを押すと恒湿モードに設置します。初めてこのボタンを押すと恒湿機能に入り、液晶スクリーンには相応の設置湿度値が表示されます。40%RH-90%RHが調整可能範囲となり、5%増または5%減設置値を押すことで調整できます。環境湿度が設置湿度値に達すると稼働停止となります。(注意:使用環境によって、表示される湿度と温度数値に差が出ることがあります)



UV除菌

商品稼働状況下にこのボタンを押すと、殺菌機能のオンとオフが設定できるようになります。商品起動時のデフォルト設定はオンとなります(殺菌灯が点きます)。



マイナスイオン

商品稼働状況下にこのボタンを押すと、マイナスイオン機能のオンとオフが設定できるようになります。



チャイルドロック

商品稼働状況下にこのボタンを5秒くらい長押しすると、チャイルドロック機能のオンとオフが設定できるようになります。なお、チャイルドロック機能がオンになると、全てのボタンが操作できなくなります。



おやすみ

商品稼働状況下にこのボタンを押すと、スリープ機能が起動され、スクリーン画面は自動的に閉じられ、元の稼働状態を保ちながら稼働し続けます。なお、この場合は任意のボタンを押すとスリープ機能を終了させられます。



強力モード

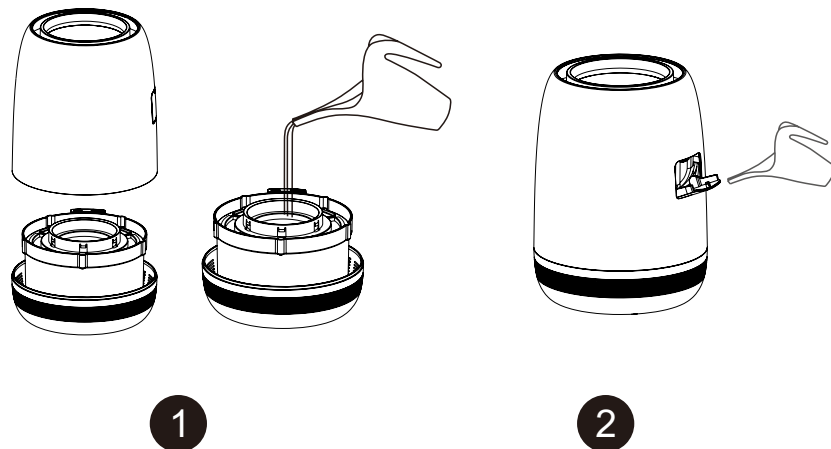
商品稼働状況下にこのボタンを押すと、強力モードの稼働機能が起動され、機械は最大レベルで稼働します(第5段階)。

水不足
保護機能

フィルターが過度の湿気による細菌繁殖を防ぐために、水不足の場合は3回音声提示が鳴り、スクリーン画面にも水不足標識が点灯されます。その際、商品は1段階加湿量に自動調整された上に一定の時間に渡って引き続き稼働し、フィルター水分を下げた後待機状態に入ります。

注意: リモコンには電池が付属されないで、ご自身でご購入いただくようお願い致します。

給水する



給水方法は2つあります

- 1 加湿器本体を取り除き、ウォータータンク内に水を入れます。その際に、MAX最高水位線を超えないようご注意ください。
 - 2 本体側面の給水蓋を開け、やかんでウォータータンク内に水を入れます。ウォータータンク容量は4Lまでとなっておりますため、給水時は3.5Lを超えないようご注意ください(満水状態下において水量は3.5Lまで到達可能です)。通電状態で給水する際、満水時は「ディディディ」という音声提示が鳴り続きます。
- ❗ 注意: 給水とお手入れの時は必ず最初に電源コンセントを抜いてください。
 - ❗ 注意: コントロールパネルや吹出口には水が入らないようご注意ください。
 - ❗ 注意: やかんで側面給水する時は、地面を濡らさないために、水が溢れ出ないようになるべくゆっくり給水してください。
 - ❗ 注意: 機械内部に水が浸入すると故障に繋がってしまうため、ウォータータンク内の水が最高水位線(満水表記)を超えないようご注意ください。

❗ 給水の際は以下の内容にご注意ください。

- 「満水」が表示された時点で、給水をやめてください。
給水ボウルから水が溢れ、床を濡らしてしまう恐れがあります。
- 本体内部で雑菌を繁殖させないために、汲み置きした状態で長時間経過してしまった水道水のご使用を避け、なるべく新しく汲んだ水道水をご使用ください。
- 給水時は、本体外側および周りを濡らさないようご注意ください。
吸気孔から水が浸入し、故障の原因となります。
- 運転中に残水量が少なくなると、自動的に運転停止します。その場合は、お水を補給して運転を再開させてください。
- 本体内部で雑菌が繁殖しやすくなる恐れがありますため、ミネラルウォーター、アメリカンイオン水、井戸水、浄水器などのご使用はお控えください。

お手入れの仕方

① 注意

- お手入れの前に、必ず電源プラグを抜いてください。
- 加湿器部品にお手入れを行う際に、研磨性、腐蝕性、易燃性洗剤は使わないでください。
- 加湿器フィルターのお手入れを行う際は、フィルターが故障して加湿効果にダメージを与えないように、押しつぶしたり強く擦ったりしないようご注意ください。
- 加湿器フィルターを日差しの下に置かないでください。
- 衛生のために、少なくとも週に1回はウォータータンクの水替え及び加湿器フィルター掃除を行うことをお勧め致します。
- 使用方法や使用環境によっては、3-6ヶ月毎にフィルター交換を行うようお勧め致します。

※水道水の硬度は異なるため、フィルターの使用寿命を短縮させてしまう恐れがあります。

※使用状態によっては、数週間或いは数ヶ月以内で汚れや変形が見られる可能性があります、その場合は直ちにフィルターを交換していただかなければなりません。

※フィルターは消耗品であるため、たとえ保修期間であっても自費で購入いただくことになります。

1

機械外観表面のお手入れ

清潔な濡れ雑巾で直接拭き取ってください。

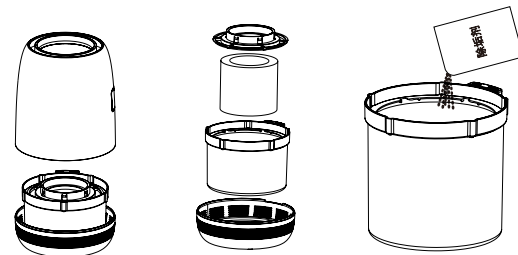


2

ウォータータンク内のお手入れ

本体を外し、フィルター固定スタンドを取り除いてからフィルターを取り出してください。そして、ウォータータンク内に適量の染み抜きと清潔な水道水を入れてください。10分くらい浸したら清潔な水で洗い流してください。

- ① 注意: ウォータータンクを直接水の中に浸さないでください。



お手入れの仕方

3

ウォータータンク水の取り流し方

お手入れやウォータータンク内に余った水を取り流す必要がある場合は、機械内部に水が浸入して故障させないように、必ず以下の指示に従ってください。

- ① 本体を外してください。(図1)
- ② ウォータータンクを取り外してください。(図2)
- ③ ウォータータンクを傾かせて余った水を取り流してください。

! 注意: プリント基板に水が浸入すると故障しやすくなるため、プリント基板側に流さないようご注意ください。(図3)

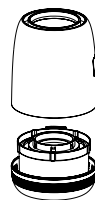


図1

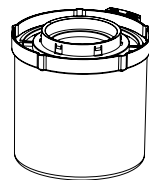


図2

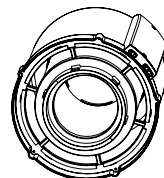


図3

4

加湿器フィルターのお手入れ方法

- ① 加湿器をシャットアウトさせた上に電源プラグを抜いてください。
- ② 本体上部を取り外してください。

! 注意: 必ずスクリーン画面の正面を上向きに置いてください。逆さまに置いてしまうと、水がスクリーン画面に浸入して故障を引き起こしてしまう恐れがあります。

! 注意: 地面を濡らさないように、本体上部をタオルの上に置いてください。

- ③ フィルターの固定スタンドを取り外してください。
- ④ ウォータータンク内から加湿器フィルターを取り出してください。(図5)
- ⑤ 加湿器フィルターを水道水の中に約1時間浸してください。
- ⑥ 蛇口の下で水をゆっくり流しながら加湿器フィルターを洗ってください。(図6)

! 注意: 変形の恐れがあるため、加湿器フィルターを押しつぶしたり強く擦ったりしないでください。

! 注意: 40℃以上のお湯で洗わないでください。

⑦ 加湿器フィルターについた余分な水分を切ってください。

⑧ 清潔になった加湿器フィルターをウォータータンク内に戻し、固定スタンドで固定してください。(図7)

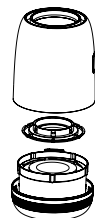


図4

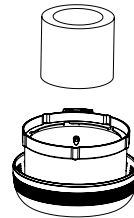


図5



図6

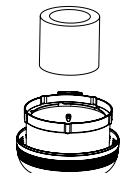


図7

製品仕様

製品名	気化式加湿器
型番	KC-MH-ZF-012
運転モード	5段階
最大加湿能力	600mL/h
消費電力	23W
運転音	≦35dB
電圧	100-110V
周波数	50/60Hz
水タンク容量	4L
本体寸法	長さ250mm, 幅250mm, 高さ375mm
本体重量	約3.6 kg
使用環境	家庭用 日本国内専用 屋内専用 業務用
安全装置	1～12時間タイマー 空焚き防止機能 倒れて自動運転停止



よくあるお問い合わせ

症 状	お確かめいただくところ	対処方法
電源が入っていない	● ウォータータンク内に水があるかどうか	▶ ウォータータンク内に水がないと、本体が稼働できないため、直ちに給水してください
	● 加湿器フィルターは固定されているかどうか	▶ 加湿器フィルターを加湿器フィルタースタンドにしっかり固定してください
	● 本体の上部と下部の間に隙間があるかどうか	▶ 本体の上部と下部の組み立て方が正しくなかったら、接点が合わないが故に稼働できなくなります。本体上部を正しい位置に向けて回して接点と合わせてください
スクリーン画面が点かず、電源が入らない	● 電源が入っていない	▶ もう一度電源を入れ直してください。それでも正常稼働しない場合は、直ちにサービスセンターまでご連絡ください
ウォータータンクの水漏れ	● ウォータータンク内の水が最高水位線を超えてしまった	▶ ウォータータンク内の水を取り流し、且つ最高水位線を超えてないことを確保してください
一定期間使用したことによって、フィルターに黄ばみが見られる	● 黄ばみは加湿器フィルター所用材質が使用時に見られる正常な現象であるため、加湿性能には影響を及ぼしません	▶ このような汚れを落とすために、定期的に加湿器フィルター掃除を行ってください。3ヶ月に1度は加湿器フィルターを交換するようお勧め致します
加湿器が臭う	● 水が汚い、或いはウォータータンク内の水の保管期間が長すぎた	▶ 加湿器ウォータータンク及び加湿器フィルターのお手入れを行った上に、清潔な水に取り替えてください
加湿器から霧が見られない	● この加湿器は蒸発式（気化式）加湿技術を取り扱うことによって、潤いある空気が加湿器吹出口から送り出されているため、肉眼からは水霧は見えなくなっており、地面やテーブルを濡らすこともありません	
送り出された風が寒く感じる	● 水が気化する時、周囲の熱量を奪うことによって、気体が周囲温度より低めに出される場合がございます	
本体表示湿度とお部屋の湿度が異なる	● 置く場所による高さ及びエアコンがあるかどうかなどの原因によって、湿度が異なって表示される場合がございます。表示湿度はご参考までに	

よくある質問

Q:何故加湿器の表示パネルの温度と湿度は温度計や湿度計の数値と異なりますか？

A:数値の違いに関しては、いくつかの原因が考えられます。

- ①本機の湿度計、温度計のチップと測定プログラムは、市販の湿度計、温度計と完全に一致しないため(地域、メーカーによって、違う周波数のチップと測定プログラムを採用する場合があります。)大きな差異が生じる可能性があります。
- ②測定結果は測定環境にも関わります。ミストは加湿器の上部から室内全体に分散し、加湿器の湿度計と温度計はミストに近いので、加湿器の湿度はご使用の湿度計の数値より少し高い上に、温度は少し低くなっております。
- ③あくまで表示されているだけです。温度の違いは決して加湿器の正常な使用に当たって特に影響は及ぼしません。もし他にも問題がありましたら、いつでもお気軽に当社のカスタマー・サービスまでご連絡ください。

Q:何故自宅のリモコンも加湿器を操作できるのでしょうか。

A:リモコンは全て高周波を通して機械を操作させるため、このような相互干渉現象が起こる可能性がございます。そのため、加湿器をテレビの真正面や隣には置かないようにしてください。また、テレビ用リモコンで加湿器に向かって操作しないようお願い致します。

Q:もし加湿器受け取り後、何かしら足りない物品がある場合はどうすればよろしいでしょうか。

A:もし物品が足りない場合は、直ちに対応させていただきますので、当社のサービスセンターまで直接ご連絡ください。

保証書

型式: KC-MH-ZF-012

保証期間: お買い上げ日より1年

対 象: 本体

お 買 上 げ 日 年 月 日

※お客様 お名前

ご住所

お電話番号

※販売店

店名・住所・電話番号

保証期限

- 商品到着から30日以内に、初期不良と性能的な不具合が発生した場合(人為的ではない)、返品・交換・修理などを対応できます。
- 返品対象外人為的で包装ケース破損や付属部品の紛失、本製品を既に使用されたと見られる場合は、30日以内返品対象外となります。商品到着から30日以内でも特に理由がなければ、返品交換時の往復送料はお客様にご負担いただきますので、ご了承ください。
- 商品到着から1年以内に、非人為的な性能的な不具合が発生した場合、交換・修理の対応をさせていただきます。その際の往復送料は当店が負担させていただきます。

以下の場合、いずれも保証対象外として、修理費用がかかりますので、ご注意ください。

- 保証期間が過ぎた場合
- 人為的な破損、お取り扱い方法が不適当な為に生じた故障の場合
- 自然災害が原因となる場合
- 説明書を従わずに本製品を使用した故に故障や破損の原因になる場合
- 条件が合わない環境で本製品を使用した故に故障や破損の原因になる場合
- 当社から授權された人以外、お客様自身で行った分解や修理作業が故障や破損の原因になる場合

KEECOON